

Codexとは？

01



Codexは、AIが
プログラミング作業を手伝ってくれるツール

02



コードを書く、直す、
説明するのを助けてくれる

03



初心者でも、文章でお願いしながら
使いやすい



文章で
お願いする



コードを
書く（生成）



コードを
直す（修正・改善）



コードを
説明する
（わかりやすく解説）



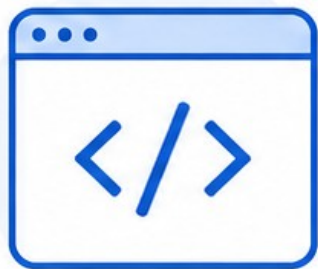
やさしくサポート



Codexは“プログラミングを手伝ってくれるAI”です

Codexでできること

できること 01



新しくコードを作る

作りたい内容を伝えと、
コード作成を手伝ってくれます。

できること 02



コードを直す

すでにあるコードの修正や
改善をサポートします。

できること 03



コードの内容を説明する

コードの意味や動きを、
やさしくわかりやすく説明できます。



作る・直す・理解する、の3つが基本

使う前に必要なもの

1



ChatGPTのアカウント

使うには、まずアカウントが必要です

2



作業したいファイルやフォルダ

作業したい場所を用意しておきます

3



何をしたいかの簡単な説明

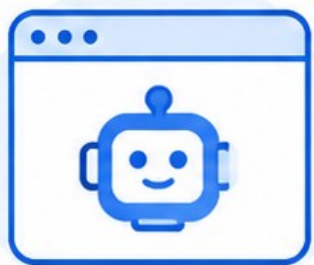
やりたいことを短くまとめればOK



まずは“準備するもの”をそろえればOK

基本的な使い方 ✨

1



Codexを開く

まずはCodexを開いて
始めます

2



作業する場所を選ぶ

ファイルやフォルダを
選んで準備します

3



文章でお願いする

やってほしいことを
わかりやすく伝えます



難しい操作より、“何をしてほしいかを伝えること”が大切 ✨

指示文のコツ



NG



これ直して

ざっくりしていて、やりたいことが
伝わりにくい…



OK



この画面のボタンを青にして、
押したら次のページに進むようにして

具体的で分かりやすく、希望どおりの
結果が返りやすい！

良い指示文にするための3つのコツ

1



何を作りたいかを
はっきり書く

目的やゴールをシンプルに伝えましょう。

2



どこを直したいかを
具体的に書く

場所や要素を詳しく指定しましょう。

3



完成イメージや
条件を伝える

見た目・動き・制約などを補足しましょう。



具体的に伝えるほど、良い答えが返りやすい

初心者におすすめの使い方 ✨



コードの意味を
説明してもらう

まずは内容を理解するところから
始められます



エラーの原因を
教えてもらう

困ったときの原因探しを
手伝ってもらえます



小さな修正を
お願いします

簡単な直しから試すと
使いやすいです



最初は“理解すること”から始めると安心 ✨

使うときの注意点

1



出てきたコードは
確認する

そのまま使う前に、
内容を見て確かめましょう

⚠ 確認する

2



大事な情報は
入れすぎない

個人情報や機密情報は、
むやみに送らないようにします

⚠ 情報を守る

3



最初は小さく
お願いする

一度に大きな作業より、
小さな依頼から始めると安心です

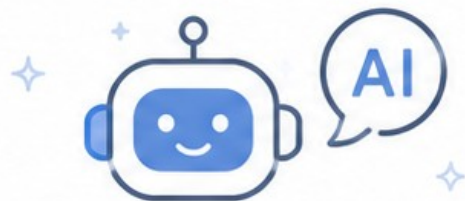
⚠ 小さく始める



安心して使うために、“確認しながら少しずつ”が大切

まとめ

1



Codexは
プログラミングを助けるAI

2



説明



修正



小さな作業

初心者は説明・修正・
小さな作業から始めると使いやすい

3



具体的にお願いすると、
より良い結果につながる



まずは小さなことから試してみよう